

## 『臨床検査技師国家試験問題集 解答と解説 2025年版』正誤表

このたびは『臨床検査技師国家試験問題集 解答と解説 2025年版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2024年7月4日作成 2024年8月22日更新

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	2024年(午前)-14 問題85 解説1~6行目	補体は炎症マーカーであり、感染症や炎症性疾患ではCH <sub>50</sub> が高値となる。1. 関節リウマチではCH <sub>50</sub> が低下。2. 膜性増殖性糸球体腎炎はCH <sub>50</sub> とC3が低下、C4は正常。3. 全身性エリテマトーデスや急性糸球体腎炎ではCH <sub>50</sub> 、C4、C3の全てが低下。5. 遺伝性血管神経性浮腫は、CH <sub>50</sub> とC4が低下、C3は正常で、C1-INH活性が低下と正常で分類される。	補体は炎症マーカーであり、感染症や関節リウマチなどの炎症性疾患ではCH <sub>50</sub> が高値となる。膜性増殖性糸球体腎炎はCH <sub>50</sub> とC3が低下、C4は正常。全身性エリテマトーデスや急性糸球体腎炎ではCH <sub>50</sub> 、C4、C3の全てが低下。遺伝性血管神経性浮腫は、CH <sub>50</sub> とC4が低下、C3は正常で、C1-INH活性が低下していたらⅠ型、Ⅱ型遺伝性血管性浮腫と診断、正常ではⅢ型や薬剤性血管性浮腫を疑い薬剤服用歴を確認する。	2024/8/22
1	2024年(午前)-14 問題86 解説1,2行目	2. ABO亜型はA、B抗原の発現量が少なく、4. ポンベイ(Bm)型はH抗原を発現していない。	2. ABO亜型はA、B抗原の発現量が少なく、ポンベイ型はH抗原を発現していない。	2024/8/22
1	2024年(午後)-29 問題81 解説2,3行目	1. A亜型や抗A抗体の消失などが考えられる。	1. A抗原量が少ないAB亜型や抗A抗体の消失などが考えられる。	2024/8/22
1	2023年(午後)-19 問題18 解説3,4行目	(左右の上腕収縮期血圧の高い方/右および左の足関節収縮期血圧)	(右および左の足関節収縮期血圧/左右の上腕収縮期血圧の高い方)	2024/7/4